



2025年2月28日

各位

会社名 日機装株式会社
代表者名 代表取締役社長 甲斐 敏彦
(コード番号 6376 東証プライム)
問合せ先 執行役員コーポレート部門長 村上 雅治
(TEL. 03- 3443 - 3717)

特別調査委員会の設置について

このたび、当社が製造していたキャンドモータポンプ（製品名「ノンシールポンプ」）及び往復動ポンプ（製品名「ミルフローポンプ」）の一部製品について、出荷前に当社社内規定により定めた品質計画書に基づく社内検査の一部（耐圧検査）を実施していないこと（以下「本事案」といいます。）が判明しました。これを受け、本日開催した取締役会において、事実関係の解明、原因究明及び再発防止策の策定等を目的として、外部有識者を主とした特別調査委員会を設置することを決議しましたので、お知らせします。

お客様や当社株主の皆様をはじめ関係各位に対し、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

本事案の詳細は現在調査中ですので、調査結果が判明し次第、改めてご報告します。

記

1. 本事案の経緯

2024年10月、当社従業員が製造工程の確認をしていた際に、一部のポンプ製品について、出荷前に当社社内規定により定めた品質計画書に基づく社内検査の一部（耐圧検査）を実施していなかったことを発見し、その報告を受けました。

2. 特別調査委員会の設置

当社は、本事案を認識した後、社内調査に着手し事実確認を進めてきましたが、本事案を厳粛に受け止め、更なる事実調査を実施し、原因究明とともに再発防止策を講じるべく、2025年2月28日付けで外部専門家である弁護士を主とした特別調査委員会を設置することとしました。

特別調査委員会構成メンバー

委員長：岸見直幸（弁護士 シティユーワ法律事務所）
委員：鹿倉佑太（弁護士 シティユーワ法律事務所）
委員：竹内基裕（当社常勤監査役）

3. 今後の対応方針

これまで判明している限りでは、法令に違反する事象は見当たらず、本事案に起因してポンプ製品の不具合等が発生した事案は確認されていませんが、お客様に対しましては今回の事態について深くお詫び申し上げます。品質・性能面に影響を及ぼすおそれが生じた場合には、速やかにお知らせするとともに、協議させていただく所存です。

また、特別調査委員会による調査結果を踏まえ、当社グループ全体の信頼回復に向け

て品質管理体制の見直し及びコンプライアンスの一層の強化を図ってまいります。

4. 業績への影響

本事案が当社グループの2025年12月期連結業績に与える影響額は軽微であることを見込んでおり、現時点では通期業績予想の修正はありませんが、今後の調査により開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせします。

以上